

市民公開講座

～市民のためのがん最前線～



「がん」は、早期発見・早期治療が原則といわれています。最近では、入院治療に限らず在宅で通院しながら行う外来治療も進歩しています。

今年は「肝がん」をテーマに、予防・治療に関する最新の情報をお知らせします。

日時 2月26日(日) 13:00～15:00(12:00開場)

場所 しまなみ交流館

内容 「肝炎ウイルス検診を受けましょう！尾道市の取り組み」
小林理恵(健康推進課保健師)

「肝がん 防いで！見つけて！治療して!!」

橋本義政さん(JA尾道総合病院内科部長)

「肝がんに対する外科治療の役割」

福田敏勝さん(JA尾道総合病院外科部長)

「笑いと健康」

沖田光昭(公立みつき総合病院副院長)

※参加無料、申込不要

※午前中に実施のJA尾道総合病院出張健診は、2月14日(火)締切です。詳しくは、広報おのみち1月号をご覧ください。

☎健康推進課(☎0848-24-1960)

JA尾道総合病院地域医療連携室(☎0848-22-8111)

さすが会～男の料理教室～



日時 3月21日(水) 10:00～13:00

場所 御調保健福祉センター 2階栄養指導室

対象 概ね65歳以上の男性

定員 概ね20人 **参加費** 500円程度(予定)

持参物 米一合、エプロン、三角巾、手拭タオル

申込期限 3月14日(水)

☎尾道市北部地域包括支援センター(☎0848-76-2495)

心の問題講演会

日時 2月18日(土) 13:30～15:30(参加無料、申込不要)

場所 尾道市民センターむかいしま文化ホール研修室 1

演題 心の問題を抱える人が元気になるために

講師 多田伸志さん

(NPO法人岡山マインド「こころ」代表理事)

対象 心の問題を抱える当事者、その家族など

☎NPO法人尾道こころネットよつば会事務局

(☎0848-37-6600)

脳脊髄液減少症を知っていますか

のうせきずいまきげんしょうじょう

脳脊髄液減少症とは、交通事故、スポーツ外傷などで体に強い衝撃を受けたことなどが原因で、脳と脊髄を覆う膜に穴があき、その中を満たしていた髄液が漏れ出し減少することにより、頭痛や首の痛み、めまい、吐き気、全身のだるさ、不眠などのさまざまな症状を引き起こす病気です。

■相談・治療できる場所

○医療機関

アンケート調査で診察等を行っているという回答した医療機関の同意を得て、県ホームページに掲載しています。

☎ <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/57/1269398435011.html>

○相談機関(平日10:00～16:00)

難病対策センター(広島大学病院内 ☎082-252-3777)

○市の相談窓口・問い合わせ先

健康推進課保健係(総合福祉センター内 ☎0848-24-1960)

御調保健福祉センター(☎0848-76-2235)

あなたの気づきが第一歩です

～3月は「自殺対策強化月間」～

国では、例年月別自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定めています。広島県や尾道市でも、同様に3月の自殺者が多い傾向にあります。

心に悩みを抱えたときは、一人で抱えこまず身近な人に相談することが大切です。また、周りの人が悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞くことも大切な命を守るための第一歩です。皆さんもこの機会に、心の健康づくりや自殺予防について考えてみませんか。

毎月広報でお知らせしている「心の相談」や、9月号折込パンフレット「こころに咲く花おのみちさくら大作戦」に掲載している、各種の相談窓口をご利用ください。パンフレットは、市HPにも掲載しています。

☎健康推進課保健係(☎0848-24-1960)

統合失調症の勉強会

～統合失調症という病気と薬について～

日時 2月28日(火) 14:00～15:30(参加無料、申込不要)

場所 しまなみ瀬戸田夢工房

講師 桑原陽子さん(メディカルカウンセリングルーム
本田クリニック精神保健福祉士)

対象 一般

☎NPO法人ローズマリーしまなみ瀬戸田夢工房

(☎0845-27-2270)

受けてほしい、がん検診

～大腸・乳・子宮頸がん無料検診～

まだクーポン券を利用していない人は、3月31日までに、その他の検診もあわせて医療機関で受診してください。(今年度の集団健診は終了)詳しくは、検診手帳(クーポン券と同封)や市ホームページ等をご覧ください。

■受診方法

①受りたい医療機関を選ぶ(尾道市民病院の乳がん検診は今年度の予約は終了)

②直接医療機関に予約の電話をする(尾道市の無料クーポン券を持参していることを伝える)

③クーポン券と保険証を持参して受診する(委託外の

検査等をした場合は追加料金が必要)

■対象

【子宮頸がん検診】平成23年4月1日時点で「20歳・25歳・30歳・35歳・40歳」の人

【乳がん・大腸がん・肝炎検診】平成23年4月1日時点で「40歳・45歳・50歳・55歳・60歳」の人

■クーポン券が手元にない場合

医療機関を受診する場合は、事前に健康推進課、市役所支所等で再発行の手続きをしてください。

☎健康推進課予防係(☎0848-24-1962)



尾道市国民健康保険 後期高齢者医療 に加入中の皆さんへ

高額な外来診療を受けたときは

平成24年4月1日からは、高額な外来診療を受けたとき、限度額適用認定証等や被保険者証等を提示すれば、ひと月の医療機関等の窓口での支払が一定の金額にとどめられます。

これまでは、高額な外来診療を受けたとき、ひと月の窓口負担が自己負担限度額以上になった場合でも、いったんその額をお支払いいただき、後で医療保険者から高額療養費としてお返ししていました。

平成24年4月1日からは、医療機関等の窓口で限度額適用認定証等(※)を提示すれば、1カ月(同じ月内)に一つの医療機関で限度額を超える額を支払う必要はなくなります。また、保険薬局、指定訪問看護事業者についても同様の取扱いを受けることができますようになります。複数の医療機関で限度額を超えた場合は、これまでと同様、高額療養費の対象となります。

限度額適用認定証等は、加入する医療保険者に事前に申請し、交付を受ける必要があります。

申請方法や自己負担限度額等、詳しくはご相談ください。

(※)70歳未満の人、70歳以上の非課税世帯等の人：

「限度額適用認定証」か

「限度額適用・標準負担額減額認定証」

70歳以上75歳未満で非課税世帯等ではない人：

「高齢受給者証」

75歳以上で非課税世帯等ではない人：

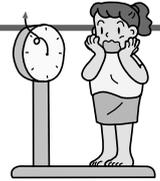
「後期高齢者医療被保険者証」

☎ 保険年金課申請給付係

[国民健康保険 ☎0848-25-7142]

[後期高齢者医療 ☎0848-25-7135]

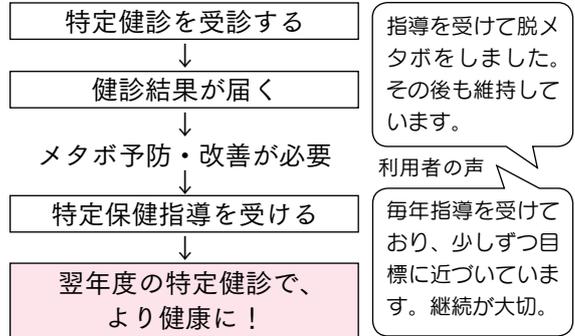
国保の特定保健指導で 7割以上が効果あり 3割がメタボ脱出！



メタボリックシンドローム予防のための特定健診を受診した人のうち、生活習慣改善の効果が期待できる人には、特定保健指導のご案内と利用券を送付しています。特定保健指導で生活習慣を改善した人の7割以上に体重・腹囲減少の効果が表れています。

尾道市国保の特定保健指導の利用期限は、3月31日ですので、早めに予約・ご利用ください。都合のよい日時に合わせることができ、1回の面接時間も1時間程度です。(個人差あり)

特定健診・特定保健指導の流れ



☎ 健康推進課(☎0848-24-1962)

気づいて防ごう！高齢者虐待

高齢者の虐待が増えている原因の一つには、「養護者の心身の疲労」があります。がんばる人ほど介護を一人で抱え込み、それがストレスとなって、介護疲れから虐待につながってしまうこともあります。

また、気づかないうちにストレスをためていることもあります。自分のストレス度を知り、早めに心身のシグナルに気づくことが大切です。右のチェックリストで、思い当たることはありませんか。

介護を一人で担うことは、大きな負担となります。専門家や地域の人、同じ経験をしている人などの力を借りながら、また、さまざまなサービスや制度を利用しながら、無理をせず介護を続けていくことが大切です。

●ポイント1 専門機関、専門家に相談しましょう
どんなささいなことでも、一人で悩まず相談してください。相談の秘密は守られます。

●ポイント2 周囲の人の協力を得ましょう
一人ががんばりすぎないで、家族や周りの人の協力を仰ぎましょう。

●ポイント3 いろいろなサービスを利用しましょう
介護サービスや成年後見制度等を利用することで、介護負担を減らしましょう。

介護の悩みを一人で抱え込まないで

【ストレス度チェックリスト】

1. 単純ミスや勘違いが増えた
2. 独り言が多くなった
3. なんとなく体がだるい
4. 頭痛や首・肩のコリがある、耳鳴りがする
5. 動悸やめまいがしたり、呼吸が苦しくなる
6. 目がしょぼしょぼしたり、目の奥が痛む
7. 微熱が出たり、ふらついたりすることがある

初期
↓
中期

分岐点

8. いくら寝ても眠い
9. 電車に乗れなくなったり、人の多いところに出られない
10. 何度も夜中に目を覚まし、冷や汗をかく、怖い夢を見る
11. 誰も自分のつらさを分かってくれず、絶望的になる
12. 悲しいわけでもないのに、涙が出てとまらない

※後になるほどストレス度が深刻な状態です。分岐点を越えないように心身のリフレッシュを図りましょう。

☎ 尾道市地域包括支援センター(☎0848-20-7371)

尾道市北部地域包括支援センター(☎0848-76-2495)

尾道市西部地域包括支援センター(☎0848-21-1262)

尾道市東部地域包括支援センター(☎0848-56-0345)

尾道市向島地域包括支援センター(☎0848-41-9240)

尾道市南部地域包括支援センター(☎0845-24-1248)

南部地域包括支援センター瀬戸田支所(☎0845-27-3847)

清掃事務所

からのお知らせ

～毎月1日は「門前清掃の日」です～

問い合わせ先

【旧尾道・御調・向島地区】清掃事務所

(☎0848-48-2900)

【因島地区(原・洲江含む)】南部清掃事務所

(☎0845-24-0432)

【瀬戸田地区】

南部清掃事務所瀬戸田分所(☎0845-27-0454)

ダンボール箱コンポストを使って、生ごみを堆肥に

家庭の台所から出る「生ごみ」は、燃やせるごみの約20%を占めています。ダンボール箱コンポストは、生ごみを堆肥化することで、ごみの減量化を図るものです。市は、平成23年6月から尾道市公衆衛生推進協議会が販売する「ダンボール箱コンポスト基材(ピートモス・米ぬか・くんたん)」への助成を行っています。

販売額は1セット300円で、1,000セット限定です。ダンボール箱は、みかん箱程度の大きさで、各家庭で準備が必要です。

尾道市公衆衛生推進協議会では、取り組み方法も紹介しています。この機会に、生ごみの堆肥化に取り組んでみませんか。

☎尾道市公衆衛生推進協議会(☎0848-24-1177)

ごみステーションをきれいに使いましょう

各世帯から出されたごみをまとめて置く場所(集積所)を「ごみステーション」と呼んでいます。

ごみステーションは、町内会・区等、地域の皆さんによって管理されています。(市では管理していません。)

正しい分別・決められた日に出すなど、利用する皆さんできれいに使いましょう。



【市内のきれいな
ごみステーション】
ごみ収集後、交代でステーションの掃除をしています。

休日のごみ持込受付 対象物は、家庭からのごみです。きちんと分別して持ち込んでください。

施設名	日時	備考	問い合わせ先
尾道市クリーンセンター	2/26(日) 8:30~12:00	資源物・粗大ごみを含む	清掃事務所 (☎0848-48-2900)
南部清掃事務所	2/26(日) 8:30~12:00	粗大・もやせないごみ(不燃)を含む	南部清掃事務所(☎0845-24-0432)
瀬戸田名荷埋立処分地	3/4(日) 9:00~12:00 13:00~16:00	生ごみを除く	【3/2まで】南部清掃事務所瀬戸田分所 (☎0845-27-0454) 【当日】瀬戸田名荷埋立処分地 (☎0845-27-4810)

※向島クリーンセンター・因島リサイクルセンターは、休日のごみ持込を受け付けません。

環境資源リサイクルセンター

(☎0848-48-2212) 10:00~16:30/月・祝日休館

2/19(日) 13:30~	イスの布カバー張り替え・自転車かんたん修理教室 費用:100円(イス)・実費(自転車)、定員:各5人 持参物:張り替え用布(イス)、修理用自転車(自転車)など
2/22(水) 13:30~14:30	EMボカシ・EM活性液講習会 費用:無料、定員:10人、持参物:米のとぎ汁(活性液)
2/24(金) 2/25(土)	出張販売&リサイクル教室 「おひな飾りをつくろう」 費用:350円程度、持参物:裁縫道具 (リサイクル教室 10:00~) 2/24(金) 9:00~12:00 ゆきひろメイト店 2/25(土) 9:00~12:00 ええじゃん尾道(東尾道)
3/1(木) 13:30~15:00	ダンボールで生ごみを堆肥にしよう 費用:600円、定員:20人、持参物:ダンボール2個 ※補助金利用の場合は、費用300円です。 ※場所は総合福祉センターです。
3/2(金) 10:30~12:00	天ぷら油で石けんをつくろう 費用:200円、定員:10人 持参物:エプロン、ビニール手袋

3/2(金) 3/3(土) 3/13(火) 3/14(水)	出張販売&リサイクル教室 「春の小物をつくろう」 費用:350円程度、持参物:裁縫道具 (リサイクル教室 御調・向島10:30~、瀬戸田・因島13:15~) 3/2(金)10:00~15:00 道の駅クロスロードみつぎ 3/3(土)10:00~15:00 尾道市民センターむかいしま 3/13(火)10:30~15:00 因島総合支所前駐車場 3/14(水)10:30~15:00 瀬戸田市民会館前駐車場
3/11(日) 9:00~13:00	春のリサイクル市 内容:不用品・再生自転車の販売、フリーマーケットなど (※準備のため3月10日(土)は休館します。) ●不用品(衣類・日用贈答品・置物など)があればご寄贈ください。

オープン20周年記念イベント

- ◎リサイクルセンター活動サークル合同作品展~トールペイント・草木染め・ぬいものサークル~
2/16(木)~22(水)
- ◎リサイクルセンター活動サークル体験教室
〈草木染めサークル〉 2/18(土) 14:00~ 費用:800円~
〈ぬいものサークル〉 2/21(火) 10:15~ 費用:300円
〈トールペイントサークル〉 2/22(水) 10:15~ 費用:300円~
- ◎全館半額セール
2/19(日) ※スペース・手作り品など一部対象外の商品もあります。

スポーツコーナー

11日(日)	第13回サバイバルビーチボールバレー大会 第28回福山市議会議長杯シングルス大会 高松宮杯第55回全日本軟式野球大会東部決勝大会
--------	--

※行事案内は予定のため、変更・中止されることがあります。

長者原スポーツセンター行事案内 (☎0848-48-5677)

2月19日(日)	第16回会長杯ビーチボールバレー大会
25日(土)	2012尾道ジュニアバレーボール練習試合、3月10日
26日(日)	スポーツダンス
3月3日(土)	尾三地区ミニバスケットボール連盟冬季大会～4日

県立びんご運動公園行事案内 (☎0848-48-5446) HP<http://www.bingo-undoukouen.jp/>

2月17日(金)	中学・高校ソフトテニス指導者講習会
18日(土)	第19回市内中学インドアソフトテニス大会 ダンロップ中国ジュニア強化合宿～19日 広島ユースリーグU-14
19日(日)	第12回尾道ケーブルテレビ杯【バレーボール】 イングリッシュカントリーダンス講習会 ボラーノたこあげ大会 2012JFAプレミアカップU-13尾三地区リーグ 県4地区決定戦
25日(土)	第19回尾道中学オープンインドアソフトテニス大会 国体ジュニアソフトテニス強化練習会 応援しようなるボラーノ野球教室
26日(日)	第21回ライオンズカップ尾道地区小学生バレーボール大会 第28回尾道市子ども会駅伝大会 トークス杯シングルステニス大会 広島県サッカー協会審判部講習会
3月3日(土)	平成23年度広島県小学生学年別バドミントン大会 第30回西地域三電力対抗硬式テニス大会～4日
4日(日)	尾道市インドアテニス選手権大会/尾道市理事長杯
10日(土)	第36回びんご地域官公庁卓球大会

応援しようなるプロジェクト

カーボOBが熱く教える!GO!GO!BASEBALL 少年球児編

日時 2月25日(土) 13:00～16:00(受付12:00～)

場所 しまなみ球場(びんご運動公園)

対象 小学生(親子も可) 定員 100人

参加費 一人500円 申込期限 2月20日(月)

※雨天時は、一部内容を変更して行います。

☎ びんご運動公園管理事務所(☎0848-48-5446)

第18回尾道市民3人チームボウリング大会

日時 2月19日(日) 9:00～

場所 松永ベイボウル 参加費 1,500円

対象 市内か近隣市町に在住・勤務している人

☎ 松永ベイボウル(☎084-930-0154)

居合道会員募集

日時 火曜 18:30～21:00(見学可)

場所 尾道東高等学校剣道場

対象 小学5年生以上(性別不問)

流派名等 夢想神伝流及び全日本剣道連盟居合道形

☎ 尾道市剣道連盟居合道部(大垣 ☎0848-48-0506)

尾道かもめ会 柔道・剣道教室会員募集

日時 柔道/火・金曜 18:00～19:30

剣道/月・木曜 18:00～19:30

場所 尾道警察署武道場

対象 尾道警察署管内居住者で、本年4月現在小学
2年生～中学3年生の人(剣道は小学1年生も可)

会費 月1,000円(入会金1,000円)

申込方法 入会前に武道場で見学後、申込書を提出

☎ 柔道(黒瀬 ☎0848-22-4307)

☎ 剣道(杉 ☎0848-37-2282)

しまなみ球場プロ野球情報

プロ野球オープン戦

広島東洋カープ vs 中日ドラゴンズ

しまなみ球場で応援しよう!

日時 3月18日(日) 13:00プレイボール
(11:30開門予定)

場所 しまなみ球場(びんご運動公園)

入場券(全席自由・税込)

ネット裏席 3,500円(大人・こども共通)

内野席 大人2,500円 こども1,500円

外野席 大人1,500円 こども700円

※こども券は小・中学生。大人券・ネット裏席券は、1枚につき未就学児一人までは無料

チケット前売発売 2月10日(金)～3月14日(水)

発売場所 びんご運動公園管理事務所、おのみちバス(株)、JR尾道駅前バスチケット売場、尾道市内の主なスポーツ店、中国新聞備後本社、県東部の中国新聞販売所、尾道商工会議所、JA尾道市各支所、※ローソンチケット(Lコード60318)、※セブンチケット(セブンコード014-546)

※コンビニについては3月16日(金)まで発売

当日発売 3月18日(日) 10:00～しまなみ球場チケッ

ト売場で発売予定

チケットの払戻 試合が成立しなかった場合、翌日から1週間に限り購入先で払戻をします。

駐車場 園内約1,000台(無料)

臨時バス【尾道駅前～新尾道駅～しまなみ球場間を運行】

おのみちバス: 尾道駅前⑤番のりば～長江経由～新尾道駅～しまなみ球場

中国バス: 尾道駅前⑤番のりば～桜土手経由～新尾道駅～しまなみ球場

※行きは尾道駅前⑤番を10:00～12:30の間、約15分間隔で出発します。帰りは試合終了に合わせて運行します。(各停留所に停車。往路は乗車のみ、復路は下車のみ。所要時間約30分)

料金 尾道駅前～しまなみ球場

片道: 大人270円、こども140円

新尾道駅前～しまなみ球場

片道: 大人150円、こども80円

※バス料金は、「大人」は中学生以上、大人一人につき未就学児一人までは無料

その他 飲食物、応援グッズの売店を出店。観客席は禁煙。危険物、ビン、缶類、ペットその他動物(ただし盲導犬、聴導犬等を除く)の持込は禁止

※市HP→「2012プロ野球オープン戦」もご覧ください。

☎ スポーツ振興課(☎0848-40-0310)

第69回 尾道みなと祭 4月28日(土)・29日(日)

<http://www.onomichi-matsuri.jp/>

●きれいなまつり事業 ごみ分別回収ボランティア募集 ～一緒にみなと祭を盛り上げよう!!～

日程 4月28日(土)・29日(日) ※1日だけの参加も可
※事前に、活動にあたっての研修会を開催します。
場所 ごみ分別ステーション(尾道駅前ベルポール広場・長江口ゆりの広場など)と祭会場全体
内容 ごみの分別回収、来場者へのごみの分別指導・エコ啓発活動

申込方法 3月23日(金)までに、公式ホームページの応募フォームか、参加者の「住所、名前、年齢、電話番号」を電話かFAXで申込
※高校生以下の場合は保護者の同意が必要
■尾道港祭協会事務局
(観光課内 ☎0848-25-7184 FAX0848-25-7293)

●無料体験航海乗船者募集

〈尾道海上保安部 巡視艇〉
日時 4月28日(土)
①10:00～11:00 ②11:30～12:30 ③13:30～14:30
航路 因島方面(予定) 定員 各航海50人(抽選)
対象 小学生以上
〈弓削商船高等専門学校 練習船「弓削丸」〉
日時 ④4月28日(土)15:30～16:30
⑤4月29日(日)13:30～14:30
航路 沼隈方面(予定) 定員 各航海70人(抽選)
【共通事項】
発着場所 おのみち海の駅(尾道中央棧橋)
申込方法 3月2日(金)までに、往信はがきの裏面に「A.

希望する航海の番号を第2希望まで、B.乗船する人全員の名前と年齢(学年)、C.代表者の住所・電話番号」、返信はがきの表面に「代表者の住所・名前」を記入のうえ郵送(必着。1枚で4人まで申込可)
※中学生未満は、必ず子ども一人につき大人が一人保護者として管理することを条件とします。結果は3月中旬に発送します。天候等により、変更や中止になる場合があります。
■尾道港祭協会事務局
尾道市久保一丁目15-1 観光課内
尾道港祭協会事務局(☎0848-25-7184)
※左記のほか、4月29日(日)には尾道海技学院教習艇の体験乗船会(申込不要)も実施します。

●ええじゃんSANSА・がり

〈出場者募集〉
○一般・グランプリ部門
日時 4月28日(土) 15:30～20:00(予定)
コース 東御所パーキング→尾道渡船前(昨年と同様)
○幼児・小学生・中学生部門
日時 4月29日(日) 10:00～14:30(予定)
コース 尾道渡船前→東御所パーキング、駅前ステージ披露(昨年と同様)
【全部門共通事項】
表彰 各部門にて優勝・準優勝ほか特別賞多数
申込方法 2月24日(金)までに、公式ホームページか尾道商工会議所・観光課で配布している所定の申込用紙で申込
※原則20人以上のチームでエントリーしてください。
有志や地域チーム・一般企業も大歓迎です。

※「ええじゃんSANSА・がり」のCDは無料貸出のほか、ホームページからダウンロードできます。
※因島・瀬戸田地域からの参加者には、一部交通費を助成します。詳しくは☎0848-25-7184へお問い合わせください。
〈運営スタッフ募集〉
日程 4月28日(土)・29日(日) ※1日だけの参加も可
場所 海岸通り・ベルポール広場ステージ
内容 ええじゃんSANSА・がり踊りコンテストの進行補助ほか
申込方法 3月23日(金)までに、公式ホームページの応募フォームか、参加者の「住所、名前、年齢、電話番号」を電話かFAXで申込
※高校生以下の場合は保護者の同意が必要
■尾道港祭協会踊り部会事務局
(尾道商工会議所内 ☎0848-22-2165 FAX0848-25-2450)

●飲食屋台村 出店者募集

日時 4月28日(土)10:00～19:00 / 4月29日(日)10:00～17:00(②は15:00まで)
場所 ①ベルポール広場(駅前緑地帯)、②市庁舎南駐車場
出店条件 尾道市内の飲食組合に属していること(名義貸しは認めない。)保健所が許可する飲食物を提供すること。当協会が定めたりサイクル容器・リユースカップを使用すること。各店舗より1日につき一人清掃ボランティアとして派遣すること。出店者会議への出席と後日アンケート調査に協力すること。暴力団排除に関する誓約書を提出すること。その他当協会が定めた事項に従うこと。
※上記に従わない場合は、出店を認めません。
スペース 間口2.7m×奥行3.6m
募集数(抽選) ベルポール広場:20ブース、市庁舎南駐車場:4ブース
出店料(2日間) ベルポール広場:3万円、市庁舎南駐車場:2万円
※テント・電灯・コンセント(20A)各1、ビニールシート・テーブル・椅子各2・客席テント・客席は協会で準備します。
※店舗の配置・提供飲食物等は、出店者会議にて協議します。
申込方法 2月28日(火)までに、公式ホームページにある所定の用紙を郵送か持参で申込(必着)
■尾道港祭協会協賛部会事務局(☎0848-37-9736)





カメラマンぽ



命と平和の尊さを発信

1月9日、しまなみ交流館で「人権講演会」が行われ、戦場カメラマンの渡部陽一さんに「戦場の現場から祈りを捧ぐ」という演題でお話いただきました。



狙いを定めて

1月11日、百島八幡神社で尾道市民俗文化財に指定された「百島お弓神事」が行われました。一人24本の矢を放ち、的に当たるたび、歓声があがりました。



無病息災を願って

1月15日、山波小学校で「山波とんど行事」が行われ、地域の皆さんが威勢よくとんどを担いで練り歩きました。(27頁に関連記事あり)

新成人、決意を新たに

1月8日、びんご運動公園メインアリーナで「平成24年尾道市成人式」が行われ、新成人1,028人が参加しました。



囲碁で真剣勝負



1月7日に「第3回本因坊秀策囲碁記念館子ども囲碁大会」、1月29日に「第60回本因坊秀策囲碁まつり 第1回女流秀策杯」が行われ、熱戦が繰り広げられました。

国際交流コーナー

このコーナーは、国際交流に関するイベントや留学生等による文化の紹介・体験などを掲載します。

◎尾道市国際交流推進協議会事務局(秘書広報課内) ☎0848-25-7395

おのみち日本語教室について

冠野 ロドリゲス ダビデ(ポルトガル)

こんにちは！私の名前はダビデです。日当たりが良く景色がきれいなポルトガルから3カ月前に尾道にきました。ポルトガルはヨーロッパの西端、スペインの隣に位置しています。2010年にはポルトガルと日本が修好150周年を迎え、記念切手も発行されました。

私はポルトガルでハープ奏者としてイベントで演奏したり、音楽学校で子どもたちにハープを教えたりしていました。今はALTとして三原市の小学校や幼稚園で英語を教えています。子どもたちに教える仕事はとても楽しく、良い経験になっています。

でも、今日はポルトガルや私についてではなく、私やこの地域に住む他の外国人を助けてくれる特別な人たちについて話したいと思います。それは日比崎公民館で日本語を教えてくれる約25人の人たちです。毎週火曜日の夜7時から8時半まで、ボランティアで私たちに日本語を教えてくれています。



教室の外では何をしている人たちなのかと、いつも不思議に思っていました。なぜなら、ポルトガルではこ

のようなボランティア活動をしている人はすごく少ないからです。先生たちに聞いてみると、71%が20代から30代で61%は教育とはまったく関係



のない仕事をしていることがわかりました。若い人が多く、教育関係の仕事でない人が多い事にとっても驚きました。先生たちが活動をしている理由には「人とかかわることが楽しい」「地域に住む人の役に立ちたい」という声が多く聞かれました。また「家族が海外で暮らしている。だから家族がお世話になっているお返しがしたい」という人もいました。この話には私はハッとさせられました。私は日本に来て、はじめて自分が『外国人』という立場になりました。同じように私たちの誰もある日、外国で外国人として暮らす可能性があります。私は私にできる恩返しをしようと思います。

私は、ボランティアで日本語を教えてくれる彼らの支援にとっても感謝しています。

追伸。日本語教室で勉強したから、このような文章を書けるようになりました！